

対応結果明細出力 出力条件について

画面1

終了

対応結果明細出力

監視センター

クライアント ~

JA ~


販売事業者 ~

対象期間 2017/02/27 ... ~ 2017/02/27 ... ☒ 対応完了日 ☐ 受信日(処理中、未処理も出力される)

対象時間 ~ ※自動FAXと時間の抽出条件を同じにする場合は、対象時間のToに「0459」(4時59分)と入力します。4時59分59秒まで対象となります。

発生区分 ☒ 電話 ☒ 警報

対応区分 ☒ 電話 ☒ 出動 ☐ 重複

出力対象 ☒ 通常 ☐ 月次帳票と同じ(重複含まず)  [出力条件](#)

法令区分 ☒ 総合計 ☐ 液石 ☐ その他

出力項目 ☒ 全て ☐ 日次報告と同じ(出動会社あり) ☐ 日次報告と同じ(出動会社なし)

復帰対応状況

出力 (EXCEL)

1. 出力対象

通常

- 全ての対応結果を出力します。
- 絞込条件を、画面上で選択することができます。

月次帳票と同じ(重複含まず)

- 月次帳票に出力される対応結果を出力します。集計対象は月次帳票設計書抜粋(P.1,2)を参照してください。
- 警報・作動原因・原因器具・連絡内容の条件を月次帳票と同様にするもので、「対象期間」「発生区分」「対応区分」は、画面上で選択した条件を適用します。ただし、「対応区分:重複」を選択しても、重複対応は出力されません。
- 通常の月次帳票の「対象期間」は「対応完了日」です。

2. 法令区分

総合計

- 条件の指定はしません。

液石

- 適用法令区分=1:液石法,3:液石法・高圧法が対象となります。
- 適用法令区分が1,2,3,4,5に該当しない場合、供給形態区分が抽出条件となります。
供給形態区分=1:一般,2:集合が対象となります。

その他

- 適用法令区分=2:高圧法,4:ガス事業法,5:適用外が対象となります。
- 適用法令区分が1,2,3,4,5に該当しない場合、供給形態区分が抽出条件となります。
供給形態区分=1:一般,2:集合に該当しないデータが対象となります。

3. 出力項目

全て

- 帳票項目説明書①を参照してください。

日次報告と同じ(出勤会社あり)

- 帳票項目説明書②(出力項目:日次報告と同じ(出勤会社あり))を参照してください。

日次報告と同じ(出勤会社なし)

- 帳票項目説明書②(出力項目:日次報告と同じ(出勤会社なし))を参照してください。

詳細設計書 帳票項目説明書①	システム名	サブシステム名	プログラム I D	作成日	更新日
	監視センターシステム	対応結果明細出力	KETAISYG00		2023/05/26
					新垣

No.	項 目 名	内 容	備 考
1	FAXJA報告	報告不要(JA)が「必要」の場合のみ、「送」で出力する。	
2	FAXｸﾗ報告	報告不要(ｸﾗｲｱﾝﾄ)が「必要」の場合のみ、「送」で出力する。	
3	累積報告	報告不要(累積)が「必要」の場合のみ、「送」で出力する。	
4	依頼書	ｽﾎｯﾄFAXが「送信済み」の場合のみ、「送」で出力する。	
5	発生月日		
6	発生時刻		
7	受信日		
8	受信時刻		
9	遅延時間	受信年月日時刻-発生年月日時刻 の計算結果を 時間：分 の形式で表示	計算結果がマイナスとなる場合は -時間：分 の形式で表示
10	流量区分		
11	警報 1		
12	警報 2		
13	警報 3		
14	警報 4		
15	警報 5		
16	警報 6		コードのみ、名称の場合でも表示する
17	お客様FLG	「0：未開通」 「1：運用中」 「2：休止中」 その他は空白	
18	指針値		
19	ｸﾗｲｱﾝﾄコード		
20	県名		
21	J A コード		
22	J A 名		
23	J A 担当者報告先コード		
24	J A 担当者報告先名		2023/03/13本番リリース以前かつ、登録後未更新 のレコードについては空欄のまま表示される（カ ラム追加後、過去日を対象にしたDB更新作業は実 施していない為）。
25	販売事業者コード		
26	販売事業者名		

詳細設計書 帳票項目説明書①	システム名	サブシステム名	プログラム I D	作成日	更新日
	監視センターシステム	対応結果明細出力	KETASYG00		2023/05/26
					新垣

No.	項 目 名	内 容	備考
27	販売所コード		
28	J A 支所コード		
29	J A 支所名		
30	お客様コード		
31	お客様名		
32	代表者氏名		
33	連絡先		
34	結線番号	結線番号を結合して表示	電話番号市外と電話番号市内の間にハイフンを入れて表示。電話番号市内に関しては、末尾4桁の前にハイフンを加える。
35	最終架電先		最新の日付となるデータを表示する。
36	住所		
37	販売区分	「1:メータ売」 「2:ポンベ売」 「3:両方」 「4:その他」 その他の場合、値をそのまま表示	
38	発生区分		
39	対応区分		
40	処理区分		
41	監視センター担当者		
42	連絡相手		
43	電話連絡		
44	復帰対応状況		
45	監視対応内容		
46	メモ欄		

詳細設計書 帳票項目説明書①	システム名	サブシステム名	プログラム I D	作成日	更新日
	監視センターシステム	対応結果明細出力	KETAI SYG00		2023/05/26
					新垣

No.	項 目 名	内 容	備考
47	監視備考		
48	原因器具		
49	作動原因		
50	NCU接続(種別)		
51	接続区分	「双方向」 「端発」 「未結線」 その他は空白	
52	対応完了日		
53	対応完了時刻		
54	出勤依頼日		
55	出勤依頼時刻		
56	出勤会社名		
57	出勤受付者		
58	出勤対応者		
59	出勤日		
60	出勤時刻		
61	到着日		
62	到着時刻		
63	出勤対応内容		
64	復帰操作		
65	処理完了日		
66	処理完了時刻		
67	適用法令区分	「1:液石法」 「2:高圧法」 「3:液石法・高圧法」 「4:ガス事業法」 「5:適用外」 その他の場合、値をそのまま表示	
68	供給形態区分	「1:一般」 「2:集合」 「3:簡ガス」 その他の場合、値をそのまま表示	

<p>詳細設計書 帳票項目説明書①</p>	システム名	サブシステム名	プログラム I D	作成日	更新日
	監視センターシステム	対応結果明細出力	KETAISYG00		2023/05/26
					新垣

No.	項 目 名	内 容	備考
69	用途区分	「1:家庭用」 「2:業務用」 「3:農業用」 「4:工業用」 「5:その他」 その他の場合、値をそのまま表示	

詳細設計書 帳票項目説明書②	システム名	サブシステム名	プログラム I D	作成日	更新日
	監視センターシステム	対応結果明細出力	KETAI SYG00		2017/02/27
					森

No.	項 目 名	内 容	備 考
	【出力項目：日次報告と同じ(出勤会社あり)、日次報告と同じ(出勤会社なし)】		
1	県名		
2	供給センター名		
3	J A コード		
4	J A 名		
5	J A 支所コード		
6	J A 支所名		
7	お客様コード		
8	お客様名		
9	連絡先		
10	結線番号		電話番号市外と電話番号市内の間にハイフンを入れて表示。電話番号市内に関しては、末尾4桁の前にハイフンを加える。
11	住所		
12	取引中止日		
13	取引廃止日		
14	地図番号		
15	集合区分	"1"~"3"なら「値：名称」 その他の場合、値をそのまま表示	プルダウンリスト。区分='03' から名称取得
16	NCU設置区分	"3"なら「3:無」 その他は「値：有」	
17	お客様状態	"0"なら「0：未開通」 "1"なら「1：運用中」 "2"なら「2：休止中」 その他の場合、値をそのまま表示	
18	受信日		
19	受信時刻		
20	メータ値		
21	流量区分		
22	メータ種別		
23	警報 1		
24	警報 2		
25	警報 3		
26	警報 4		
27	警報 5		
28	警報 6		
29	対応区分		
30	処理区分		
31	監視センター担当		

詳細設計書 帳票項目説明書②	システム名	サブシステム名	プログラムID	作成日	更新日
	監視センターシステム	対応結果明細出力	KETAI SYG00		2017/02/27
					森

No.	項 目 名	内 容	備 考
32	依頼日		
33	依頼時刻		
34	対応完了日		
35	対応完了時刻		
36	連絡相手		
37	電話連絡内容		
38	監視対応内容		
39	原因器具		
40	作動原因		
41	出動依頼内容		
42	出動依頼備考		
43	処理番号（照会用）		
【出力項目：日次報告と同じ(出動会社あり)】			
44	出動委託先		
45	支所・拠点名		
46	出動対応者		
47	対応相手		
48	ガス関連	メータ復帰=1の場合、1:メータ復帰 保安=1の場合、1:保安 ガス切れ=1の場合、1:ガス切れ 器具故障=1の場合、1:器具故障 その他=1の場合、1:その他 全てに該当しない場合、空白	
49	お客様のお話内容		
50	復帰対応		
51	メータ作動原因 1		
52	原因器具		
53	出動結果内容/報告		
54	ガス漏れ点検	"0"なら「0:有」 その他は「値：無」	
55	(ガス漏れ) 原因	"1"なら「1:ガス器具」 その他の場合、値をそのまま表示	
56	ガス切れ点検	"0"なら「0:有」 その他は「値：無」	

詳細設計書 帳票項目説明書②	システム名	サブシステム名	プログラムID	作成日	更新日
	監視センターシステム	対応結果明細出力	KETAI SYG00		2017/02/27
					森

No.	項目名	内容	備考
57	メータ点検	"0"なら「0:良」 その他は「値:否」	
58	ゴムホース交換	"0"なら「0:実施」 その他は「値:未実施」	
59	調整器点検	"0"なら「0:良」 その他は「値:否」	
60	容器・中間バルブ	"0"なら「0:良」 その他は「値:否」	
61	CO濃度	"0"なら「0:良」 その他は「値:否」	
62	給排気口	"0"なら「0:良」 その他は「値:否」	
63	簡易ガス器具の貸与	"1"なら「1:有」 その他は「値:無」	
64	受信日		
65	受信時刻		
66	出勤日		
67	出勤時刻		
68	到着日		
69	到着時刻		
70	処理完了日		
71	処理完了時刻		
72	連絡状況・連絡相手		
73	連絡時間		
74	処理区分		
【出力項目:日次報告と同じ(出勤会社あり)、日次報告と同じ(出勤会社なし)】			
75	FAXJA報告	報告不要(JA)が「必要」の場合のみ、「送」で出力する。	
76	FAXｸﾗ報告	報告不要(ｸﾗｲｱﾝﾄ)が「必要」の場合のみ、「送」で出力する。	
77	累積報告	報告不要(累積)が「必要」の場合のみ、「送」で出力する。	
78	依頼書	ｽﾍﾟｯﾄFAXが「送信済み」の場合のみ、「送」で出力する。	

詳細設計書 帳票項目説明書③	システム名	サブシステム名	プログラム I D	作成日	更新日
	監視センターシステム	対応結果明細出力	KETAI SYG00		2020/11/01
					小野

No.	項 目 名	内 容	備 考
	【出力項目：日次報告と同じ(出勤会社なし)、個人情報なし】		
1	出力条件	画面で選択した出力条件	
2	県名		
3	供給センター名		
4	J A 名		
5	J A 支所名		
6	住所		
7	集合区分	"1"～"3"なら「値：名称」 その他の場合、値をそのまま表示	プルダウンマスタ.区分='03'から名称取得
8	受信日		
9	受信時刻		
10	警報 1		コードのみ、名称のみの場合でも表示する
11	警報 2		
12	警報 3		
13	警報 4		
14	警報 5		
15	警報 6		
16	対応区分		
17	依頼日		出勤指示日
18	依頼時刻		出勤指示時刻
19	対応完了日		対応完了日
20	対応完了時刻		対応完了時刻
21	電話連絡内容		
22	監視対応内容		
23	原因器具		
24	作動原因		

様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付

1、処理概要

- ・共有マスタの顧客数を農協支所別にカウントし、帳票サーバのT_USERKENSUテーブルに格納する。
- ・監視センタシステムサーバのD20_TAIYOUから、対応完了日発生日が該当月のデータを帳票サーバのKINKYUTDB_REPOテーブルに取り込む
- ・テレコンDBサーバから下記テーブルを帳票サーバに取り込む
KANSIMAS,KYOKYUMAS,CLIMAS,HN2MAS
- ・帳票サーバで、テレコンDBサーバ、監視システムサーバから取り込んだデータを元に、帳票データを作成する。
- ・表示内容と、DB上のコードの関係は、下記ようになる。

・出力対象警報コード(M06_PULLDOWN KBN=70,80) ・出力対象作動原因コード(M06_PULLDOWN) ・出力対象使用器具コード(M06_PULLDOWN)

名称	警報コード	報告分類コード
使用時間オーバー予告	09	01
使用時間オーバー遮断	02	02
ガス漏れ警報器遮断	03,04,06	03
圧力センサ遮断	07	04
最大流量オーバー遮断	01	05
遮断弁異常	16	06
ガス警報器作動	10,11	07
その他	05,08	08
微少漏洩警報(流量式)	21	09
微少漏洩警報(圧力式)	22	10

※警報コード=50且つ警報名称「バルク警報機器作動」
「ガス漏れ警報」は報告分類コード=07に含める。
(これもマスタで設定可能)

名称	情報区分3 +コード
消し忘れ	351
立ち消え・吹きこぼれ	352
長時間使用	353
ボンベバルブ閉栓	354
殺虫剤・スプレー・水濡れ	355
ゴム管はずれ	356
機器の不良	357
警報機不良	358
ガス切れ?	359
ガス使用量増	360
凍結	364
停電	365
詳細不明	362
その他	上記以外

※工事・交換など:363、メータ交換:366は対象外

・出力対象電話連絡コード(M06_PULLDOWN)

名称	情報区分0 +コード
火がつかない	051
ガス臭い・漏れている	052
器具が使えない	053
器具の調子が悪い	054
その他	055

名称	情報区分2 +コード
コンロ	251
湯沸器	252
炊飯器	253
給湯器	254
風呂釜	255
システムグリル	256
ストーブ	257
ガスオープン	258
食器洗機	259
その他器具	260
器具以外	261
すべての器具が使えない	262
詳細不明	264
その他	上記以外

※対応区分=2(出動指示)の場合は、上記設定がない場合でも、報告分類コード=08(その他)とする。
(適用は2014/4/1発生分からとする)

様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付

- ・プルダウンマスタ(KBN=80)による、報告分類コード割り当て
警報コード・名称とプルダウンマスタ(KBN=80)の登録内容から、報告分類を設定します。

プルダウンマスタ登録

区分	80
コード	4ケタの連番(0001~9999)
名称	報告分類(01~10)
表示順	優先順位(3ケタ)
内容1	警報コード
内容2	警報名称

例)

プルダウンマスタ

コード	名称(報告分類)	内容1(警報CD)	内容2(警報名称)	表示順(優先順位)
0001	07	50	バルク警報器作動	10
0002	01	09		20
0003	02	02		30
0004	03	03		40
0005	03	04		50
0006	03	06		60
0007	04	07		70
0008	05	01		80
0009	06	16		90
0010	07	10		100
0011	08	05		110
0012	08	08		120
0013	09	21		130
0014	10	22		140
0015	07	11		150

KINKYUTDB REPO

警報CD	警報名称	警報種別
09		01
03		03
04		03
01		05
50		
50	バルク警報器作動	07

様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付

- ・対応区分=2(出動指示)の場合は全て出力対象とする。また、条件により報告分類を変更する。(2015年度から適用)
例) 警報:圧力センサ遮断、作動原因:工事・交換など、対応区分:出動指示 の場合は、圧力センサ遮断として集計する。

対応区分	警報コード	作動原因コード	報告分類コード
出動指示	対象	対象	警報に従う
出動指示	対象	対象外	警報に従う
出動指示	対象外	対象	その他
出動指示	対象外	対象外	その他
電話対応	対象	対象	警報に従う
電話対応	対象	対象外	集計対象外
電話対応	対象外	対象	集計対象外
電話対応	対象外	対象外	集計対象外
重複	対象	対象	集計対象外
重複	対象	対象外	集計対象外
重複	対象外	対象	集計対象外
重複	対象外	対象外	集計対象外

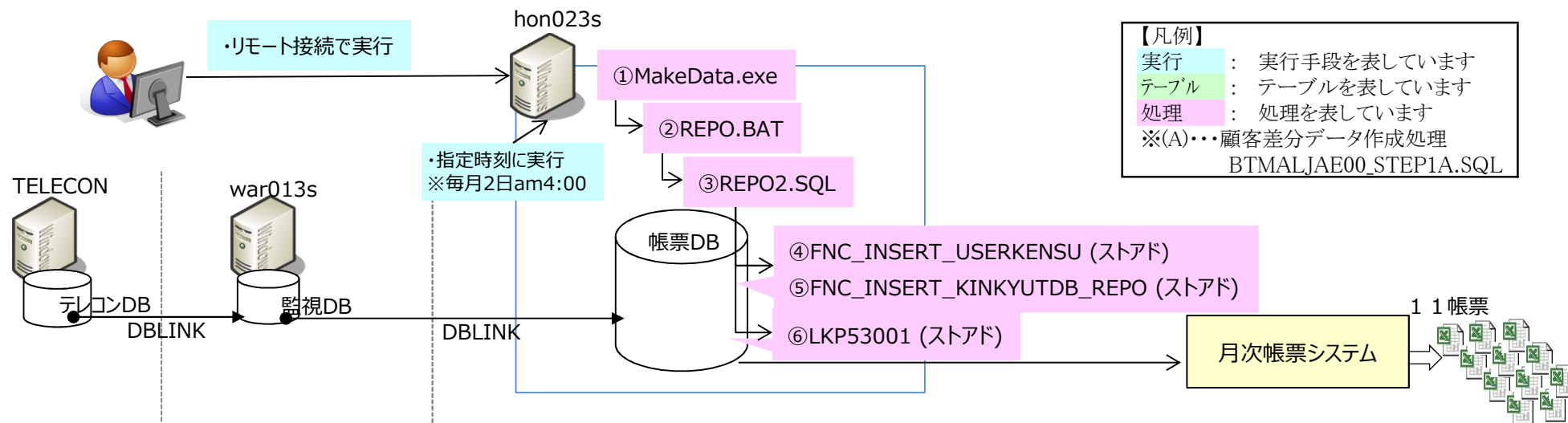
※作動原因の対象外は、「工事・交換など:363」「メータ交換:366」

※2014/4/1適用は、作動原因
「工事・交換など」は出動指示の
場合も集計対象としていなかった。
2015/4からは、作動原因が
「工事・交換など」「メータ交換」
の場合も集計対象とする。

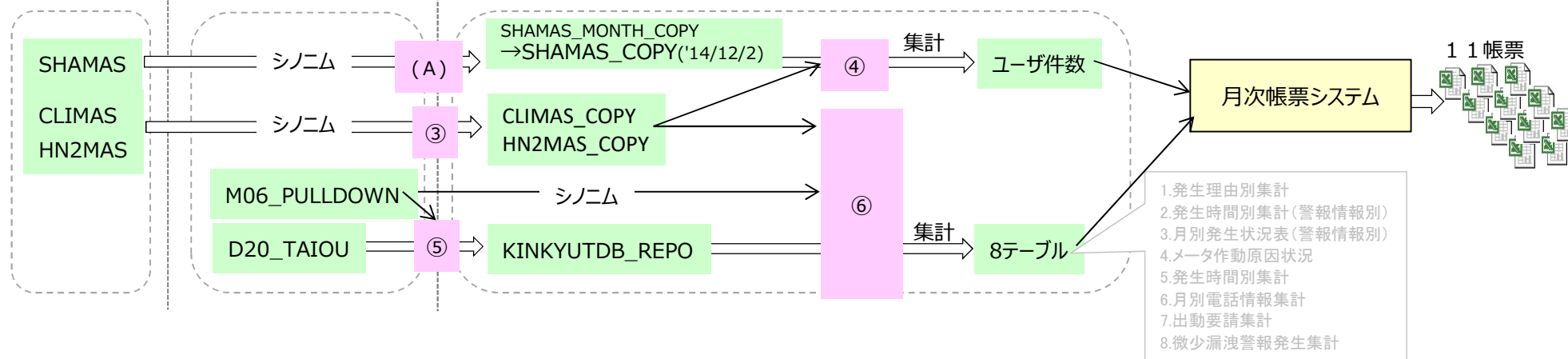
※2017/01/31 追記
「月別電話情報集計」データ作成
「微小漏洩警報発生集計」データ作成
以外は、「微小漏洩警報(流量式)」
「微小漏洩警報(圧力式)」を集計対象
としていなかったが、
2016年度改善開発にて、上記以外の
データ作成は、微小漏洩警報を、
出動指示の場合のみ「その他」として
集計するよう変更する。

様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付

【処理フロー】

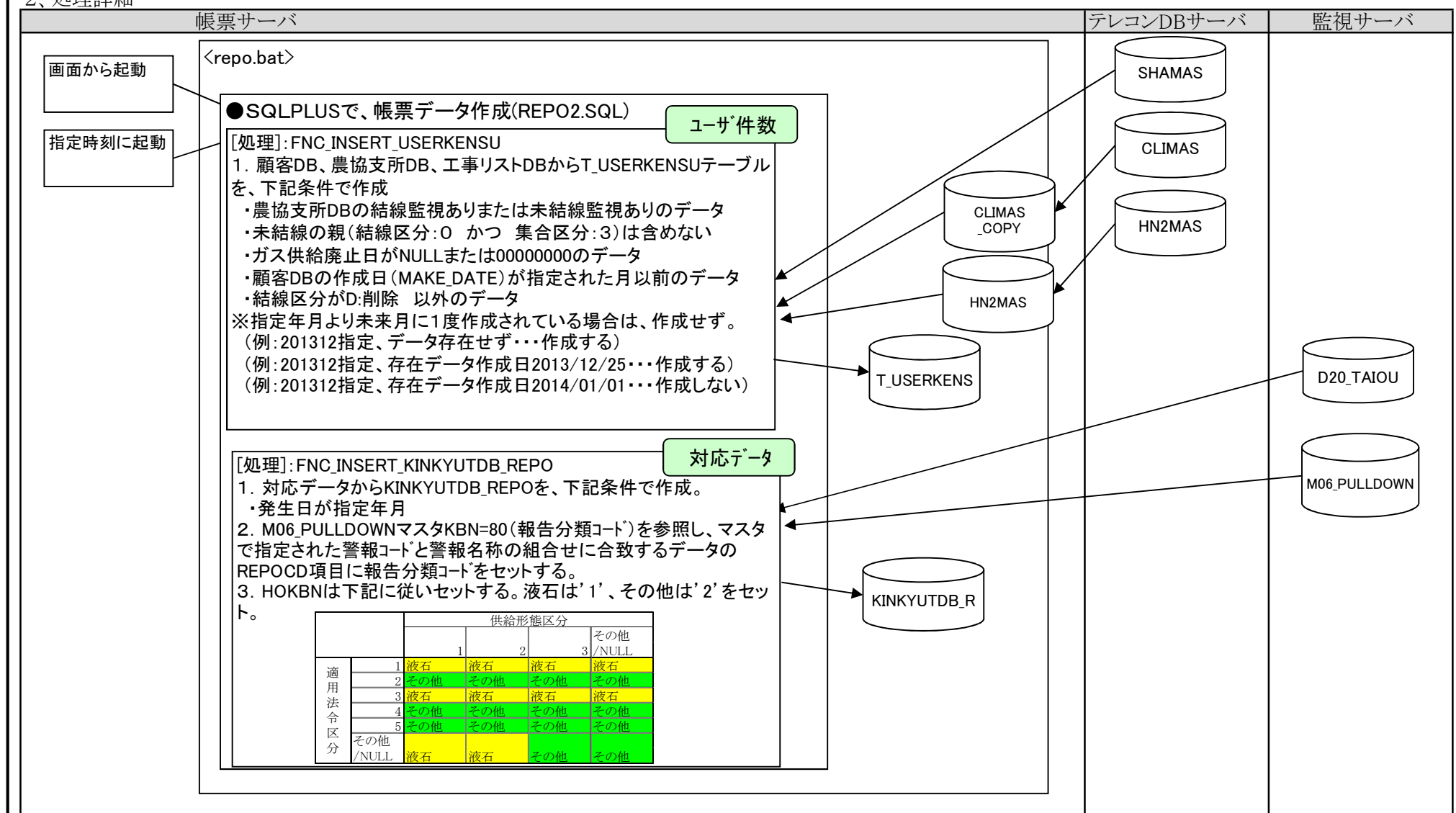


【データフロー】

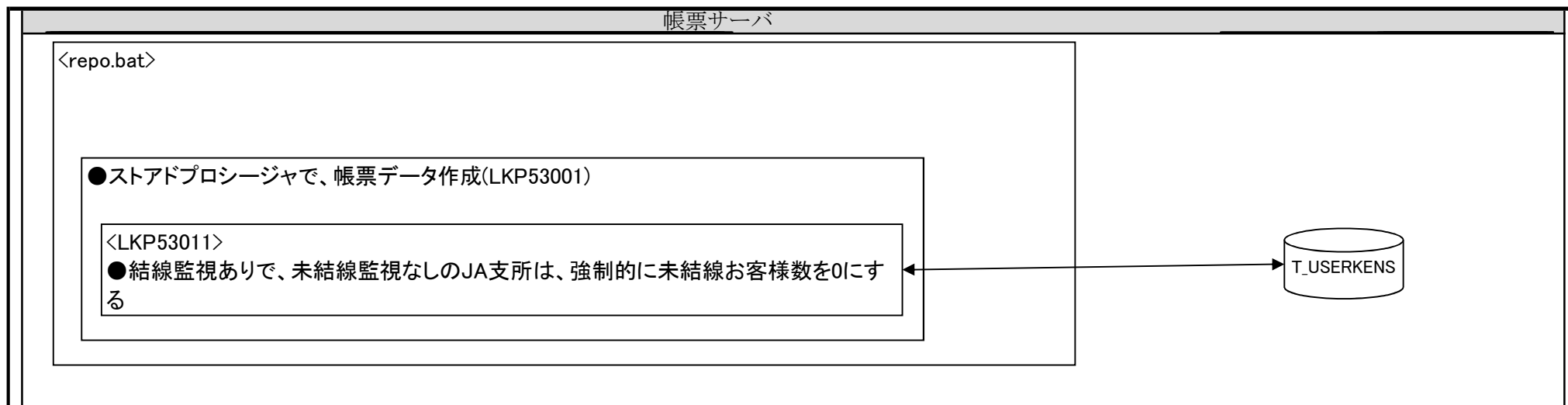


様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付

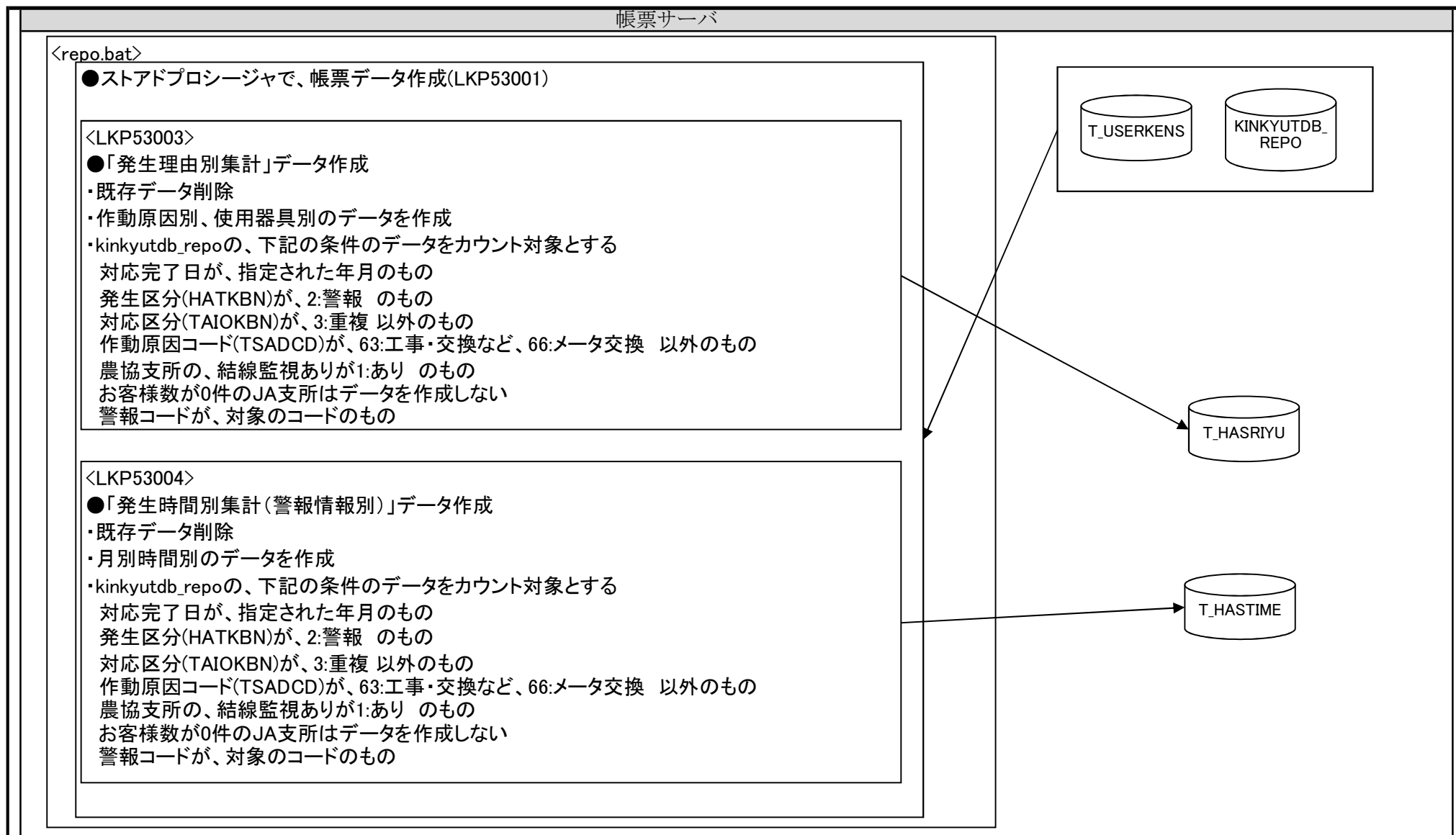
2、処理詳細



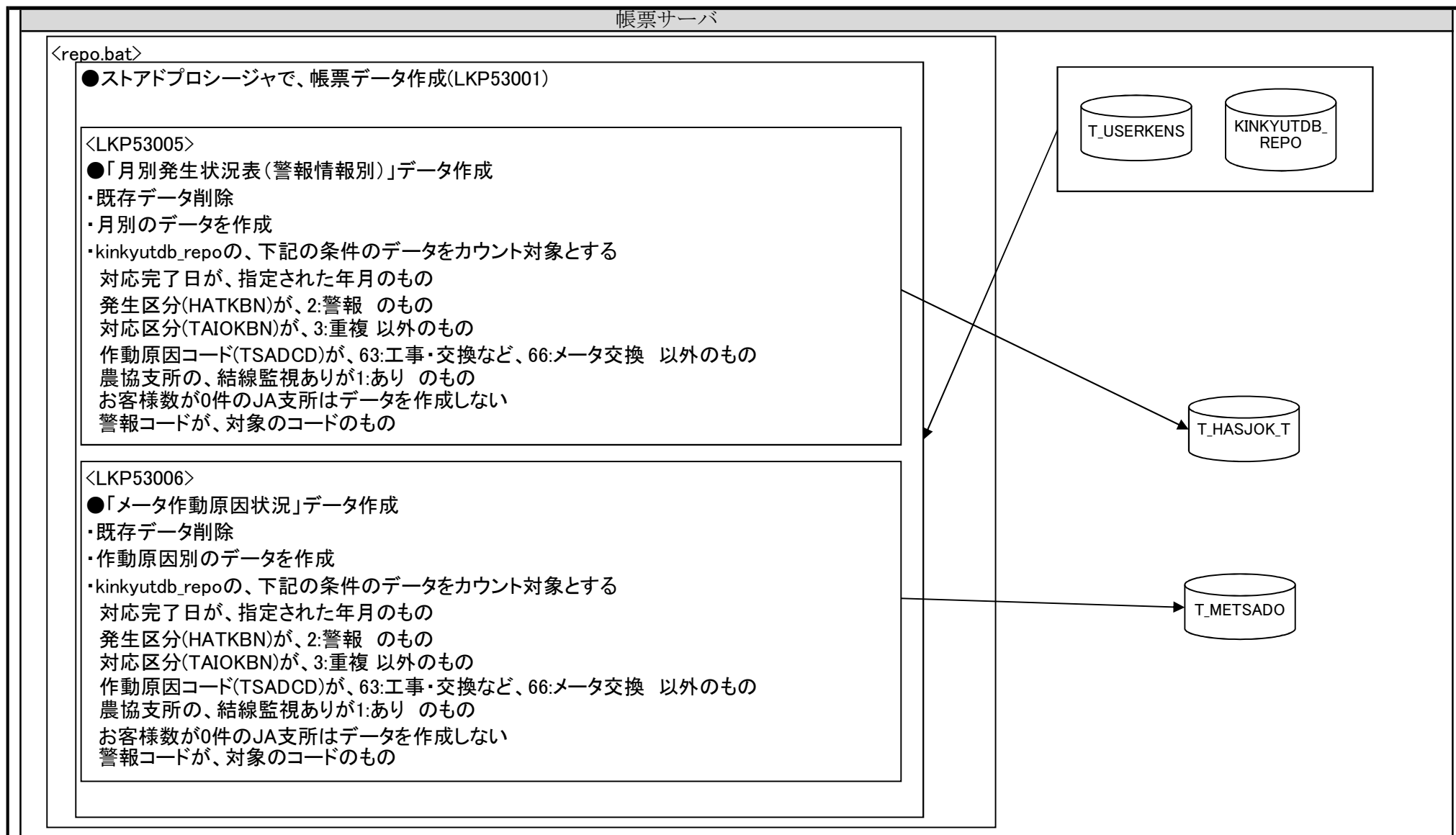
様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付



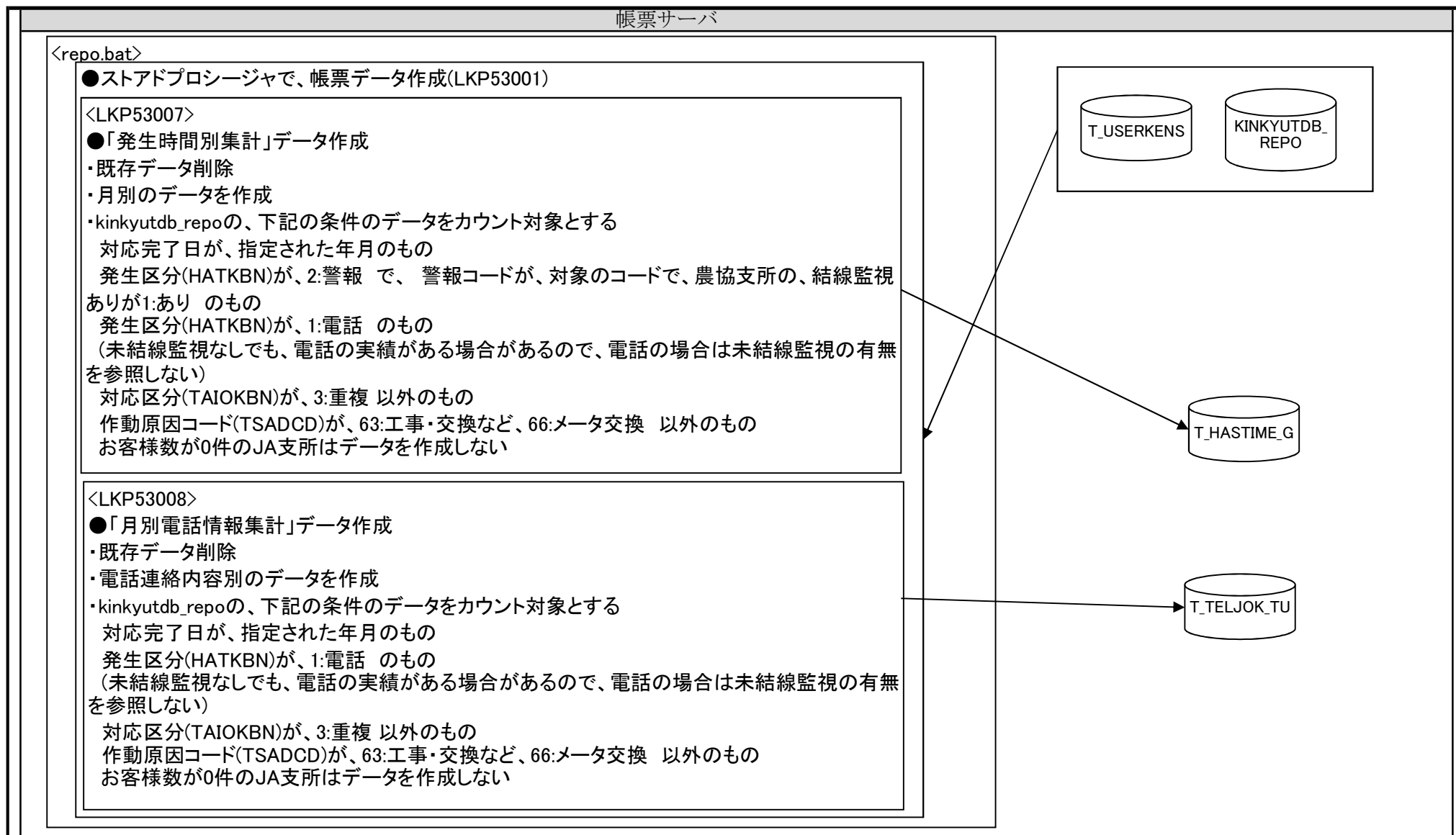
様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付



様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付



様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付



様式: 基本設計 月次データ作成	システム名:	作成 担当 山本 日付 平成14年7月26日	修正 担当 山本 日付 平成17年5月25日	修正 担当 渡部 日付 平成26年2月3日
サブシステム名:	画面名: 月次データ整理	修正 担当 小野 日付 平成27年2月27日	修正 担当 小野 日付 平成29年2月21日	修正 担当 日付

